Quality and Innovation

細小型ロボシリンダ
マイクロスライダ、マイクロシリンダ
ファーストステップガイド　第２版

このたびは、当社の製品をお買い上げ頂きまして、ありがとうございます。
安全のために、本ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞの他、同梱の安全ｶﾞｲﾄﾞおよび取扱説明書（DVD）に従って、正しくご使用ください。
このﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞは、本製品専用に書かれたｵﾘｼﾞﾅﾙの説明書です。

⚠ 警告：　本装置の取扱いは、同梱の取扱説明書（DVD）に従って行ってください。取扱説明書（DVD）は常に確認できるよう本ｺﾝﾄﾛｰﾗが組込まれた装置の近傍に保管してください。
取扱説明書（DVD）が必要な場合、ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞまたは取扱説明書巻末に記載されている最寄の営業所にご請求ください。

製品の確認

本製品は、標準構成の場合、以下の部品で構成されています。
万が一、型式間違いや不足のものがありましたら、お手数ですが、販売店または当社までご連絡ください。

1. 構成品（ｵﾌﾟｼｮﾝを除く）

番号	品　名	型　式	備考
1	ｱｸﾁｭｴｰﾀ本体	[4.型式銘板の見方、5.型式の見方参照]	
付属品			
2	ﾌｧｰｽﾄｽﾃｯﾌﾟｶﾞｲﾄﾞ		
3	取扱説明書（DVD）		
4	安全ｶﾞｲﾄﾞ		

2. ｺﾝﾄﾛｰﾗとﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾂｰﾙ

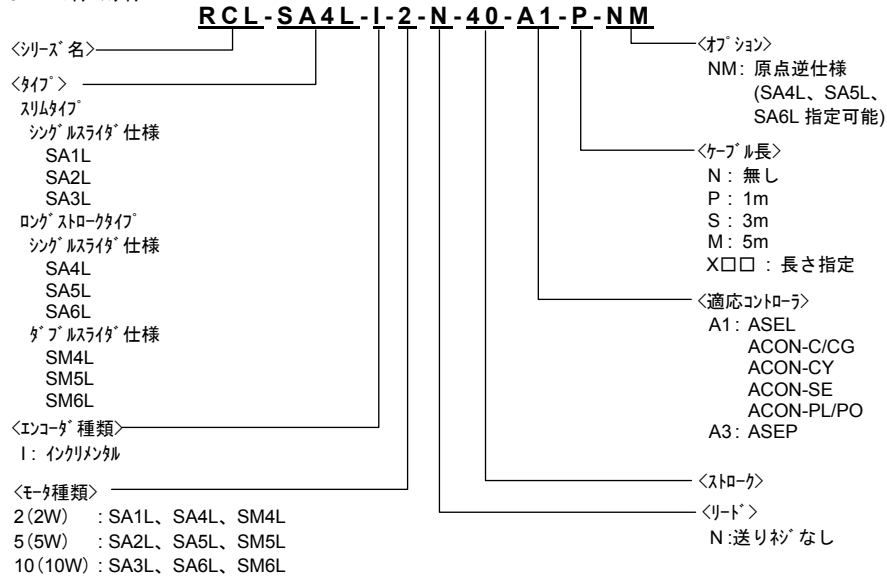
ｺﾝﾄﾛｰﾗ / ﾃｨｰﾁﾝｸﾞ	ASEL ｺﾝﾄﾛｰﾗ	ACON-C/CG/CF ｺﾝﾄﾛｰﾗ	ACON-CY ｺﾝﾄﾛｰﾗ	ACON-SE ｺﾝﾄﾛｰﾗ	ACON-PL/PO ｺﾝﾄﾛｰﾗ	ASEP ｺﾝﾄﾛｰﾗ
ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄ RCM-101MW/RCM-101-USB	○	○	○	○	○	
ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ CON-T/TG	○	○	○	○	○	
PSEP/ASEP 専用ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ SEP-PT						○
簡易ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ RCM-E	○	○	○	○	○	
ﾃﾞｰﾀ設定器 RCM-P	○	○	○	○	○	
ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ表示器 RCM-PM-01	○	○	○	○	○	

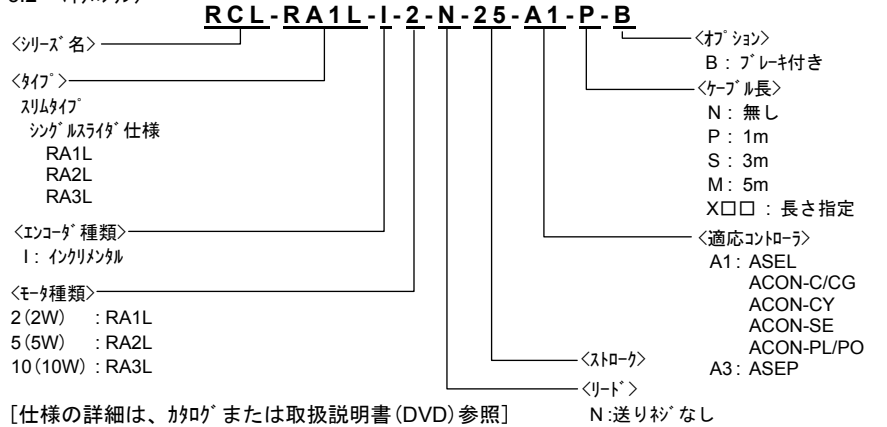
3. DVD に収録されている本製品関連の取扱説明書

番号	名　称	管理番号
1	ﾏｲｸﾛｽﾗｲﾀﾞ取扱説明書	MJ3666
2	ﾏｲｸﾛｼﾘﾝﾀﾞ取扱説明書	MJ0192
3	ASEL ｺﾝﾄﾛｰﾗ取扱説明書	MJ0165
4	ACON-C/CG ｺﾝﾄﾛｰﾗ取扱説明書	MJ0176
5	ACON-CY ｺﾝﾄﾛｰﾗ取扱説明書	MJ0167
6	ACON-SE ｺﾝﾄﾛｰﾗ取扱説明書	MJ0171
7	ACON-PL/PO ｺﾝﾄﾛｰﾗ取扱説明書	MJ0166
8	ASEP/PSEP ｺﾝﾄﾛｰﾗ取扱説明書	MJ0216
9	ﾊﾟｿｺﾝ対応ｿﾌﾄ RCM-101MW/RCM-101-USB 取扱説明書	MJ0155
10	ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ CON-T/TG 取扱説明書	MJ0178
11	PSEP/ASEP 専用ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙﾃｨｰﾁﾝｸﾞ SEP-PT 取扱説明書	MJ0217
12	簡易ﾃｨｰﾁﾝｸﾞﾎﾞｯｸｽ RCM-E 取扱説明書	MJ0174
13	ﾃﾞｰﾀ設定器 RCM-P 取扱説明書	MJ0175
14	ﾀｯﾁﾊﾟﾈﾙ表示器 RCM-PM-01 取扱説明書	MJ0182

4. 型式銘板の見方

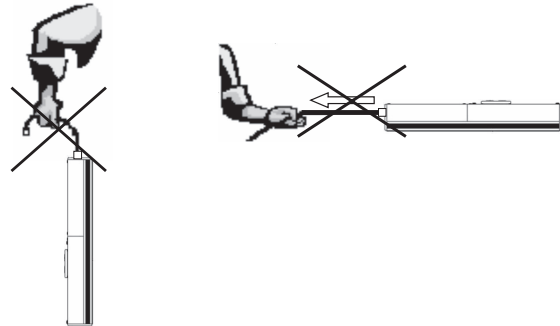
5. 型式の見方

5.1　ﾏｲｸﾛｽﾗｲﾀﾞ

[仕様の詳細は、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書（DVD）参照]

5.2　ﾏｲｸﾛｼﾘﾝﾀﾞ

[仕様の詳細は、ｶﾀﾛｸﾞまたは取扱説明書（DVD）参照]

取扱上の注意点

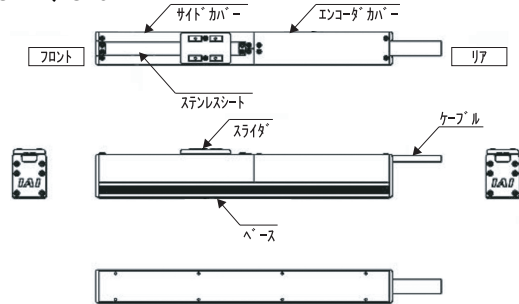
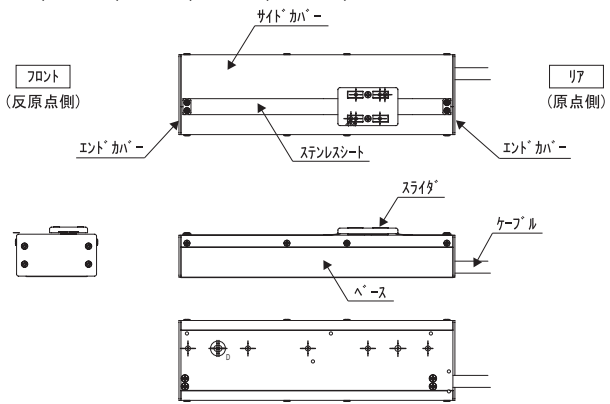
製品の破損の原因となりますので、以下の内容には十分注意をしてお取扱ください。

1. 梱包状態での取扱い
   ぶつけたり落下をさせたりしないよう運搬取扱いは十分な注意をしてください。
   - 梱包状態では水平状態で置いてください。
   - 梱包の上に乗らないでください。
   - 梱包が変形するような重い物を載せないでください。
2. 梱包から取出した状態での取扱い
   ｱｸﾁｭｴｰﾀは、ｹｰﾌﾞﾙを持って運搬したり、ｹｰﾌﾞﾙを引張って移動したりしないようにしてください。

- ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ付きの場合は、絶対にｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄ部分を掴まないでください。
- 持ち運びの際また、取付けの際、ぶつけたり落としたりしないよう十分に注意してください。
- ｱｸﾁｭｴｰﾀの各部に無理な力を加えないでください。ｽﾃﾝﾚｽｼｰﾄに力を加えたりすることのない様に注意してください。

設置環境、保存環境

1. 設置環境
   設置にあたっては次の条件を満たす環境としてください。
   一般には作業者が保護具なしで作業できる環境です。
   - 直射日光があたらないこと。
   - 熱処理炉等、大きな熱源からの輻射熱が機械本体に加わらないこと。
   - 周囲温度は 0～40°C。
   - 相対湿度 85%以下。結露のないこと。
   - 腐食性ｶﾞｽ、可燃性ｶﾞｽのないこと。
   - 通常の組立作業環境であり、塵埃が多くないこと。
   - ｵｲﾙﾐｽﾄ、切削液がかからないこと。
   - 薬品性の液体がかからないこと。
   - 衝撃や振動が伝わらないこと。
   - 甚だしい電磁波、紫外線、放射線がないこと。
   - 保守点検に必要な作業ｽﾍﾟｰｽを確保すること。
2. 保存環境
   - 保管環境は設置環境に準じます。特に長期保存の場合は、結露の発生がないよう十分な配慮をしてください。
     特にご指定のない限り、出荷時に水分吸収剤は同梱してありません。結露が予想される環境での保管の場合、梱包の外側から全体を、あるいは開梱して直接、結露防止処置を施してください。
   - 保管温度は短期間なら 60°C まで耐えますが、1 ヶ月以上の保管の場合は 50°C までとしてください。

外観図

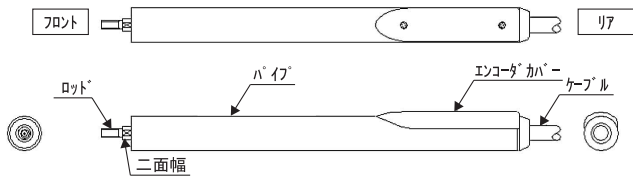
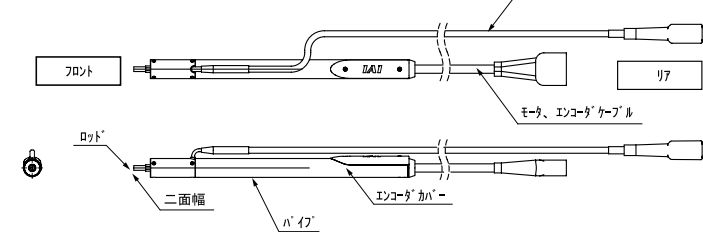
1. ﾏｲｸﾛｽﾗｲﾀﾞ
   1.1 ｽﾘﾑﾀｲﾌﾟ
   RCL-SA1L、SA2L、SA3L

1.2 ﾛﾝｸﾞｽﾄﾛｰｸﾀｲﾌﾟ
RCL-SA4L、SA5L、SA6L、SM4L、SM5L、SM6L

寸法、外形につきましては、ｶﾀﾛｸﾞ、または取扱説明書（DVD）を参照ください。

2. ﾏｲｸﾛｼﾘﾝﾀﾞ

ｽﾘﾑﾀｲﾌﾟ

RA1L/RA2L/RA3L ﾌﾞﾚｰｷなし

RA1L/RA2L/RA3L ﾌﾞﾚｰｷ付き

ﾌﾞﾚｰｷｹｰﾌﾞﾙ
ﾌﾛﾝﾄ
ﾘｱ
ﾓｰﾀ、ｴﾝｺｰﾀﾞｹｰﾌﾞﾙ
ﾛｯﾄﾞ
二面幅
ｴﾝｺｰﾀﾞｶﾊﾞｰ
ﾊﾟｲﾌﾟ

寸法、外形につきましては、ｶﾀﾛｸﾞ、または取扱説明書(DVD)を参照ください。

取付け

1. ﾏｲｸﾛｽﾗｲﾀﾞ

1.1 本体の取付け

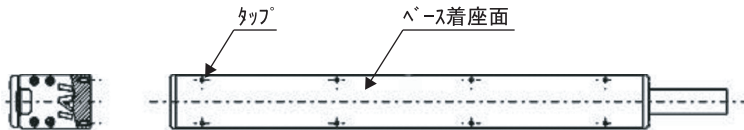
ｱｸﾁｭｴｰﾀを取付ける面は機械加工面かそれに準じる精度を持つ平面とし、その平面度は±0.05mm/m 以内としてください。

ﾍﾞｰｽ裏面にあるﾀｯﾌﾟ穴を利用して固定します。寸法詳細については外形図を参照ください。

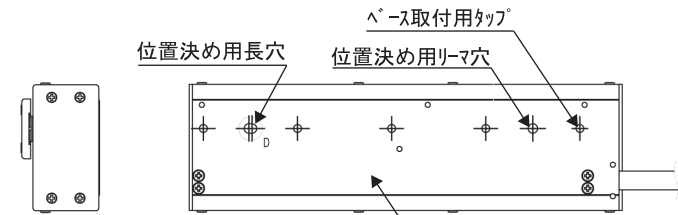
1.1.1 ｽﾘﾑﾀｲﾌﾟ

RCL-SA1L、SA2L、SA3L

ﾀｯﾌﾟ
ﾍﾞｰｽ着座面

ﾍﾞｰｽ取付用ﾀｯﾌﾟ

ﾀｲﾌﾟ	ﾀｯﾌﾟ穴径	ﾈｼﾞ有効深さ	推奨締付けﾄﾙｸ	
			(着座面：鋼)	(着座面：ｱﾙﾐ)
SA1L SA2L	M2	4mm	42.4N・cm (4.32kgf・cm)	25.4N・cm (2.59kgf・cm)
SA3L	M3		154N・cm (15.8kgf・cm)	83N・cm (8.47kgf・cm)

⚠ 注意：ﾈｼﾞ有効深さに合わせたﾎﾞﾙﾄ長さをご使用ください。不適切なﾎﾞﾙﾄを使用した場合、ﾀｯﾌﾟ穴の破損や取付け強度不足などの原因となります。

1.1.2 ﾛﾝｸﾞｽﾄﾛｰｸﾀｲﾌﾟ

RCL-SA4L、SA5L、SA6L、SM4L、SM5L、SM6L

ﾍﾞｰｽ取付用ﾀｯﾌﾟおよびﾘｰﾏ穴

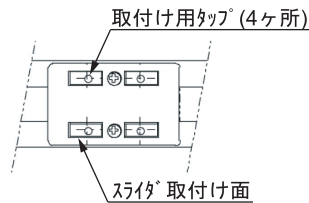
ﾀｲﾌﾟ	ﾀｯﾌﾟ穴径	ﾀｯﾌﾟ有効深さ	推奨締付けﾄﾙｸ		ﾘｰﾏ穴径	ﾘｰﾏ有効深さ
			(着座面：鋼)	(着座面：ｱﾙﾐ)		
SA4L SM4L SA5L SM5L	M3	5mm	154N・cm (15.8kgf・cm)	83N・cm (8.47kgf・cm)	ϕ3H7	4mm
SA6L SM6L	M4		359N・cm (36.7kgf・cm)	176N・cm (18kgf・cm)	ϕ4H7	

⚠ 注意：ﾈｼﾞ有効深さに合わせたﾎﾞﾙﾄ長さをご使用ください。不適切なﾎﾞﾙﾄを使用した場合、ﾀｯﾌﾟ穴の破損や取付け強度不足などの原因となります。

1.2 搬送物の取付け

1.2.1 ｽﾘﾑﾀｲﾌﾟ

RCL-SA1L、SA2L、SA3L

ｽﾗｲﾀﾞ上面のﾀｯﾌﾟを使用して搬送物を取付けして下さい。

搬送物取付用ﾀｯﾌﾟ

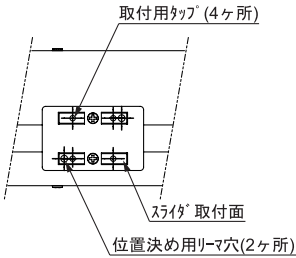
ﾀｲﾌﾟ	ﾀｯﾌﾟ穴径	ﾈｼﾞ有効深さ	推奨締付けﾄﾙｸ (着座面：鋼)	ﾈｼﾞ有効深さ (着座面：ｱﾙﾐ)
SA1L	M2	3mm	42.4N・cm (4.32kgf・cm)	25.4N・cm (2.59kgf・cm)
SA2L		4mm		
SA3L	M3	5mm	154N・cm (15.8kgf・cm)	83N・cm (8.47kgf・cm)

⚠ 注意：ﾈｼﾞ有効深さに合わせたﾎﾞﾙﾄ長さをご使用ください。不適切なﾎﾞﾙﾄを使用した場合、ﾀｯﾌﾟ穴の破損や取付け強度不足、本体ｶﾊﾞｰへの接触による動作不良などの原因となります。

1.2.2 ﾛﾝｸﾞｽﾄﾛｰｸﾀｲﾌﾟ

RCL-SA4L、SA5L、SA6L、SM4L、SM5L、SM6L

ｽﾗｲﾀﾞ上面のﾀｯﾌﾟおよびﾘｰﾏ穴を使用して搬送物を取付けして下さい。

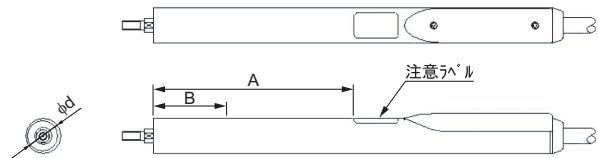
ﾍﾞｰｽ取付用ﾀｯﾌﾟおよびﾘｰﾏ穴

ﾀｲﾌﾟ	ﾀｯﾌﾟ穴径	ﾀｯﾌﾟ有効深さ	推奨締付けﾄﾙｸ		ﾘｰﾏ穴径	ﾘｰﾏ有効深さ
			(着座面：鋼)	(着座面：ｱﾙﾐ)		
SA4L SM4L	M2	3mm	42.4N・cm (4.32kgf・cm)	25.4N・cm (2.59kgf・cm)	ϕ2H7	2mm
SA5L SM5L		4mm				2.5mm
SA6L SM6L	M3	5mm	154N・cm (15.8kgf・cm)	83N・cm (8.47kgf・cm)	ϕ3H7	3.5mm

⚠ 注意：ﾈｼﾞ有効深さに合わせたﾎﾞﾙﾄ長さをご使用ください。不適切なﾎﾞﾙﾄを使用した場合、ﾀｯﾌﾟ穴の破損や取付け強度不足、本体ｶﾊﾞｰへの接触による動作不良などの原因となります。

2. ﾏｲｸﾛｼﾘﾝﾀﾞ

2.1 本体の取付け

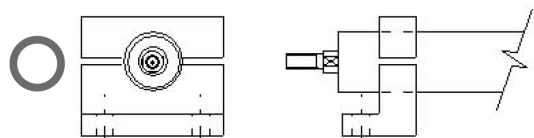
2.1.1 取付方法

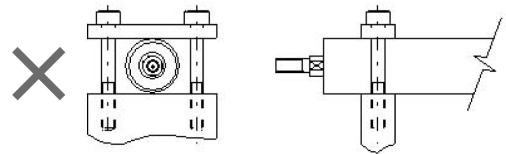
本体が円筒形状です。穴形状の相手と固定が可能となっています。

本体取付部寸法

機種	ﾊﾟｲﾌﾟ外形 ϕd(寸法公差)	ﾊﾟｲﾌﾟ固定可能範囲 A	止めﾈｼﾞ式固定可能範囲 B
RA1L	16(0/−0.1)	90	30
RA2L	20(0/−0.1)	115	40
RA3L	25(0/−0.1)	164	55

推奨取付方法

ｸﾗﾝﾌﾟ(割り締め)式

ﾊﾟｲﾌﾟに適合する穴形状でｸﾗﾝﾌﾟしてください。

穴以外の板などでｸﾗﾝﾌﾟした場合には、ﾊﾟｲﾌﾟが変形するので行わないでください。

ﾊﾟｲﾌﾟ締付け力に関して

ｸﾗﾝﾌﾟﾎﾞﾙﾄを締め込んで行き、ﾊﾟｲﾌﾟが保持できる必要最低限の締付ﾄﾙｸで固定するようにしてください。

表に本体ﾊﾟｲﾌﾟを把持するｸﾗﾝﾌﾟ力の目安を示します。

表に記載されているｸﾗﾝﾌﾟ力以上で締め付けないようにしてください。

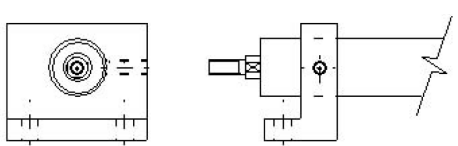
使用するﾌﾞﾗｹｯﾄの形状や剛性、ｸﾗﾝﾌﾟﾎﾞﾙﾄのｻｲｽﾞ・締付ﾄﾙｸ等によりﾊﾟｲﾌﾟに加わる力は変わりますので、ご注意ください。

ﾊﾟｲﾌﾟのｸﾗﾝﾌﾟ力(参考値)

機種	ｸﾗﾝﾌﾟ力(参考値)
RA1L	1000[N] (100kg)以下
RA2L	1500[N] (150kg)以下
RA3L	2000[N] (200kg)以下

⚠ 注意：ﾊﾟｲﾌﾟ固定の締付力が過大となると、ﾊﾟｲﾌﾟが変形し動作不良、故障の原因となります。

その他の取付け方法

止めﾈｼﾞ(ｾｯﾄｽｸﾘｭｰ)式の場合

止めﾈｼﾞ式の場合、ｸﾗﾝﾌﾟ式に比べ、ｱｸﾁｭｴｰﾀとﾈｼﾞの接触面が局部的に大きく変形します。

内部部品保護の為、「2.1 本体の取付け」に記載されています「本体取付部寸法」の止めﾈｼﾞ取付可能範囲Bを守って固定するようにしてください。

また止めﾈｼﾞは小径のものを使用し、複数個所で固定するよう配慮してください。

大きなｻｲｽﾞの止めﾈｼﾞで締め付けると、大きな軸力がﾊﾟｲﾌﾟに加わりﾊﾟｲﾌﾟの変形が大きくなります。

止めﾈｼﾞの締付ﾄﾙｸ(参考値)

止めﾈｼﾞｻｲｽﾞ	締付ﾄﾙｸ[N・m]
M2.5	0.18 以下
M3	0.32 以下

⚠ 注意：止めﾈｼﾞを強く締めすぎると、ﾊﾟｲﾌﾟに変形が生じて動作不良・故障の原因となります。

2.1.2 取付けﾌﾞﾗｹｯﾄ

取付けﾌﾞﾗｹｯﾄは、次の様な汎用製品をご利用いただけます。

各ﾌﾞﾗｹｯﾄにつきましては、ﾒｰｶｰに直接お問い合わせください。

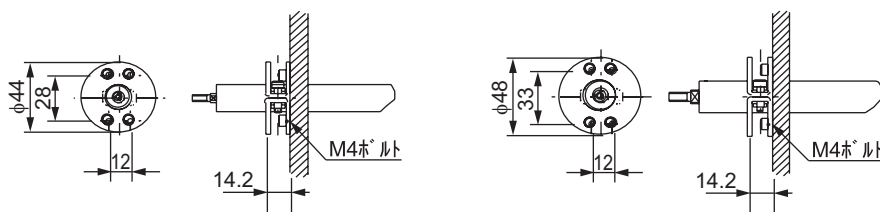
(1) ｼｬﾌﾄﾌﾞﾗｹｯﾄ

ﾒｰｶｰ：岩田製作所

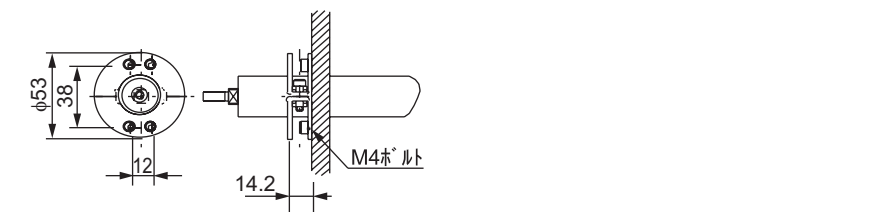
●RA1L

型式：B16CP4

●RA2L

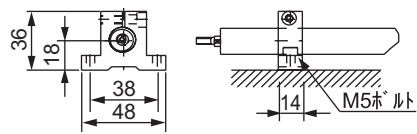
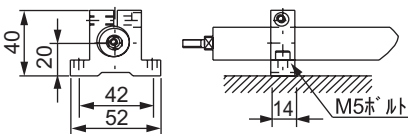
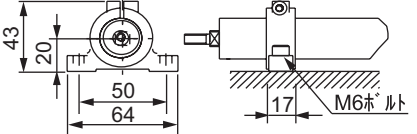
型式：B20CP4

●RA3L

型式：B25CP4

(2) ﾏﾙﾊﾞｲｼﾞｮﾝ

メーカー：三好ﾊﾞｲｼﾞｮﾝ

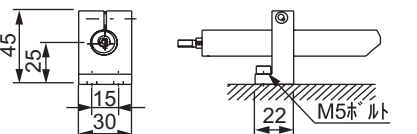
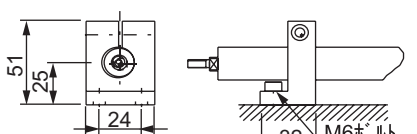
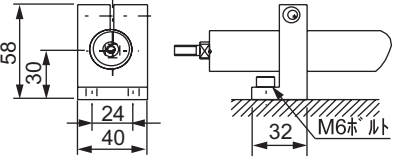
●RA1L
型式：PN600

●RA2L
型式：PO600

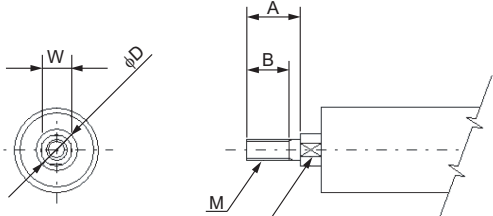
40
20
42
52
14
M5ﾎﾞﾙﾄ

●RA3L
型式：PH600

(3) ｼｬﾌﾄﾎﾙﾀﾞ

メーカー：ミスミ

●RA1L
型式：SHKSBT16

●RA2L
型式：SHKSBT20

●RA3L
型式：SHKSBT25

⚠ 注意：本体をｸﾗﾝﾌﾟする際は、規定の締付ﾄﾙｸを厳守してください。
ｱｸﾁｭｴｰﾀの破損の原因となります。

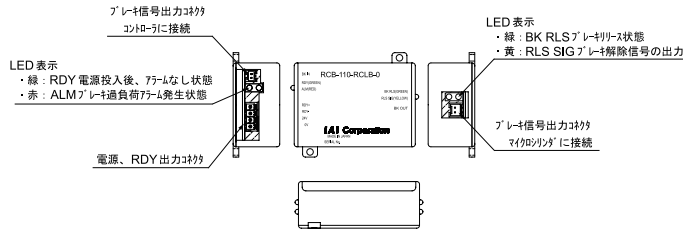
2.2 搬送物の取付け

- ﾛｯﾄﾞ先端のﾈｼﾞ部に搬送物を取付してください。ﾈｼﾞには不完全ﾈｼﾞ部がありますので注意してください。
- 取付の際は、ﾛｯﾄﾞにﾄﾙｸが加わらないように二面幅をスパナで保持した状態で締結してください。
  ﾛｯﾄﾞに過大なﾄﾙｸが加わると内部の部品が損傷します。
- ﾛｯﾄﾞの材質はｱﾙﾐﾆｳﾑです。付属ﾅｯﾄは下記の推奨締付ﾄﾙｸで締結してください。締付けﾄﾙｸが過大の場合、ﾈｼﾞ部が損傷します。

搬送物取付部寸法

機種	M ﾈｼﾞ呼び径	A	B ﾈｼﾞ有効長さ	ϕD ﾛｯﾄﾞ径	W 二面幅
RA1L	M4	10	8	6	5.5
RA2L	M5	12	10	8	7
RA3L	M6	14	12	10	8

付属ﾅｯﾄ 推奨締付けﾄﾙｸ

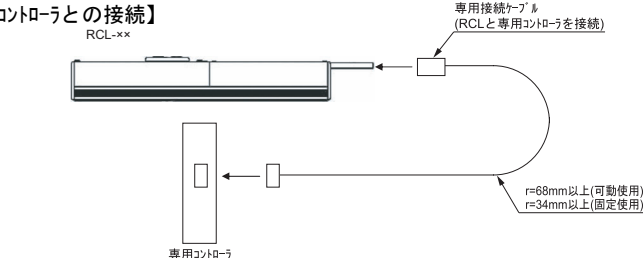
機種	付属ﾅｯﾄ	推奨締付けﾄﾙｸ
RA1L	M4 ﾅｯﾄ(1 種)	0.75N・m
RA2L	M5 ﾅｯﾄ(1 種)	1.5N・m
RA3L	M6 ﾅｯﾄ(1 種)	2.6N・m

ﾌﾞﾚｰｷﾎﾞｯｸｽ RCB-110-RCLB-0

項目	仕様
電源電圧	DC24V±10%
電源電流	MAX2.5A(ﾌﾞﾚｰｷ解除時、約 110ms 間)
重量	約 35g

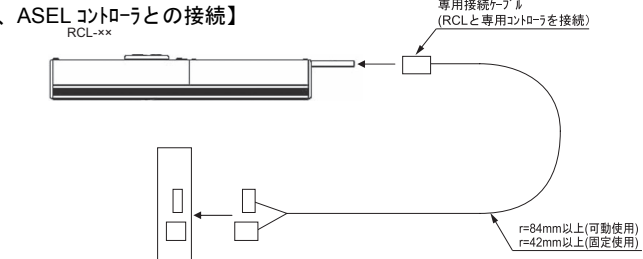
【電源、RDY 出力ｺﾈｸﾀ】
対応電線：AWG24～16

ﾋﾟﾝ番号	信号名	内容
1	RDY+	ﾚﾃﾞｨｰ接点 ﾌﾞﾚｰｷ過負荷ｱﾗｰﾑ時、ｵｰﾌﾟﾝ。
2	RDY−	
3	+24V	DC+24V 電源入力
4	0V	

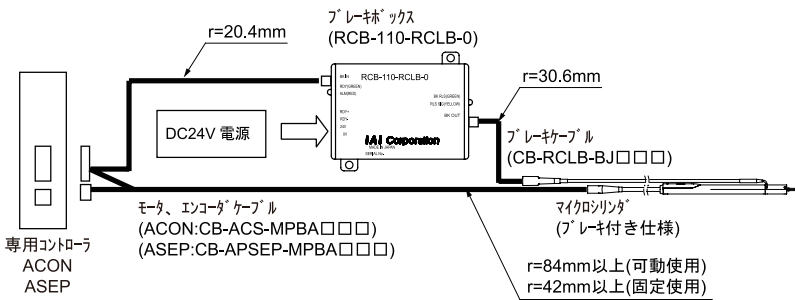
配線図

【ASEP ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】

専用接続ｹｰﾌﾞﾙ
- ｻｰﾎﾞﾓｰﾀ用ｹｰﾌﾞﾙ：CB-APSEP-MPA□□□

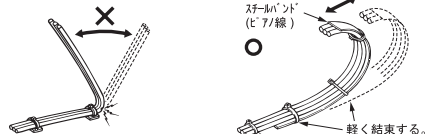
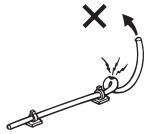
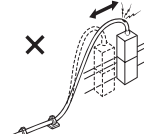
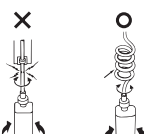
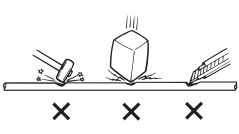
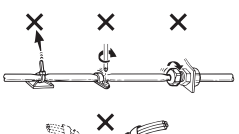
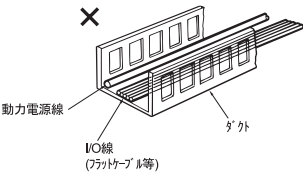
※）□□□は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長は 10m で対応。
例）080=8m

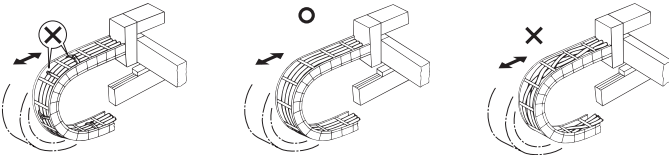
【ACON、ASEL ｺﾝﾄﾛｰﾗとの接続】

専用接続ｹｰﾌﾞﾙ
- ｻｰﾎﾞﾓｰﾀ用ｹｰﾌﾞﾙ：CB-ACS-MPA□□□

※）□□□は、ｹｰﾌﾞﾙ長を表します。最長は 10m で対応。
例）080=8m

【ﾏｲｸﾛｼﾘﾝﾀﾞﾌﾞﾚｰｷ付きの接続】

ﾌﾞﾚｰｷﾎﾞｯｸｽに+24V の電源を接続し、+24V 電源を入力してください。
ﾌﾞﾚｰｷ解除時は、約 110ms 間、最大 2.5A の電流が流れます。

【ｹｰﾌﾞﾙ処理方法の禁止事項】

- 接続ｹｰﾌﾞﾙを引張ったり、無理に曲げたりして、加重や引張り力がｹｰﾌﾞﾙに加わらないようにしてください。
- 接続ｹｰﾌﾞﾙは、切断、再結合、他のｹｰﾌﾞﾙと接続して延長、切り詰めなどの加工をしないでください。
- 一ヶ所に屈曲が集中しないようにしてください。

- ｹｰﾌﾞﾙには、折り目、よじれ、ねじれをつけないようにしてください。

- 強い力で引っ張らないようにしてください。

- ｹｰﾌﾞﾙの一ヶ所に回転が加わらないようにしてください。

- 挟み込み、打ちきず、切りきずを付けないようにしてください。

- ｹｰﾌﾞﾙの固定は適度とし、締め付けすぎないようにしてください。

- I/O 線、通信ﾗｲﾝおよび電源・動力線はそれぞれ分離してください。
  ﾀﾞｸﾄ内は、混在させないようにしてください。

ｹｰﾌﾞﾙﾍﾞｱを使用する場合、以下のことを守ってください。

- ｹｰﾌﾞﾙﾍﾞｱ内の占積率の指定などがあるｹｰﾌﾞﾙ等は、ﾒｰｶの配線要領などを参考にしてｹｰﾌﾞﾙﾍﾞｱ内に収納してください。
- ｹｰﾌﾞﾙﾍﾞｱ内でｹｰﾌﾞﾙのからみやねじれが無いようにし、また、ｹｰﾌﾞﾙに自由度を持たせ結束しないようにしてください。(曲げた時に引っ張られないようにすること)
  ｹｰﾌﾞﾙは、多段に積み重ねないようにしてください。被覆の早期磨耗や断線が生じるおそれがあります。

⚠ 注意:
- ｹｰﾌﾞﾙの接続、取外しの際には、必ずｺﾝﾄﾛｰﾗの電源を切って作業を行ってください。電源を入れたまま行うと、ｱｸﾁｭｴｰﾀが誤動作を起こし重大な人身事故や機械装置の損傷をまねく恐れがあります。
- ｺﾈｸﾀの接続が不十分な場合、ｱｸﾁｭｴｰﾀが誤動作し危険です。必ずｺﾈｸﾀが正常に接続されていることを確認してください。

株式会社アイエイアイ

拠点	郵便番号	住所	TEL	FAX
本社・工場	〒424-0103	静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-5105	FAX 054-364-2589
東京営業所	〒105-0014	東京都港区芝 3-24-7 芝エクセージビルディング 4F	TEL 03-5419-1601	FAX 03-3455-5707
大阪営業所	〒530-0002	大阪市北区曽根崎新地 2-5-3 堂島 TSS ビル 4F	TEL 06-6457-1171	FAX 06-6457-1185
名古屋営業所	〒460-0008	名古屋市中区栄 5-28-12 名古屋若宮ビル 8F	TEL 052-269-2931	FAX 052-269-2933
盛岡営業所	〒020-0062	岩手県盛岡市長田町 6-7 ｸﾘｴ 21 ﾋﾞﾙ 7F	TEL 019-623-9700	FAX 019-623-9701
仙台営業所	〒980-0802	宮城県仙台市青葉区二日町 14-15 アミ・グランデ二日町 4F	TEL 022-723-2031	FAX 022-723-2032
新潟営業所	〒940-0082	新潟県長岡市千歳 3-5-17 センザイビル 2F	TEL 0258-31-8320	FAX 0258-31-8321
宇都宮営業所	〒321-0953	栃木県宇都宮市東宿郷 5-1-16 ルーセントビル 3F	TEL 028-614-3651	FAX 028-614-3653
熊谷営業所	〒360-0847	埼玉県熊谷市籠原南 1 丁目 312 番地あかりビル 5F	TEL 048-530-6555	FAX 048-530-6556
茨城営業所	〒300-1207	茨城県牛久市ひたち野東 5-3-2 ひたち野うしく池田ビル 2F	TEL 029-830-8312	FAX 029-830-8313
多摩営業所	〒190-0023	東京都立川市柴崎町 3-14-2BOSEN ビル 2F	TEL 042-522-9881	FAX 042-522-9882
厚木営業所	〒243-0014	神奈川県厚木市旭町 1-10-6 シャンロック石井ビル 3F	TEL 046-226-7131	FAX 046-226-7133
長野営業所	〒390-0852	長野県松本市島立 943 ハーモネートビル 401	TEL 0263-40-3710	FAX 0263-40-3715
甲府営業所	〒400-0031	山梨県甲府市丸の内 2-12-1 ミサトビル 3 F	TEL 055-230-2626	FAX 055-230-2636
静岡営業所	〒424-0103	静岡県静岡市清水区尾羽 577-1	TEL 054-364-6293	FAX 054-364-2589
浜松営業所	〒430-0936	静岡県浜松市中区大工町 125 大発地所ﾋﾞﾙﾃﾞｨﾝｸﾞ 7F	TEL 053-459-1780	FAX 053-458-1318
豊田営業所	〒446-0056	愛知県安城市三河安城町 1-9-2 第二東祥ビル 3F	TEL 0566-71-1888	FAX 0566-71-1877
金沢営業所	〒920-0024	石川県金沢市西念 3-1-32 西清ビル A 棟 2F	TEL 076-234-3116	FAX 076-234-3107
京都営業所	〒612-8401	京都市伏見区深草下川原町 22-11 市川ビル 3 F	TEL 075-646-0757	FAX 075-646-0758
兵庫営業所	〒673-0898	兵庫県明石市樽屋町 8 番 34 号大同生命明石ビル 8F	TEL 078-913-6333	FAX 078-913-6339
岡山営業所	〒700-0973	岡山市北区下中野 311-114 OMOTO-ROOT BLD.101	TEL 086-805-2611	FAX 086-244-6767
広島営業所	〒730-0802	広島市中区本川町 2-1-9 日宝本川町ビル 5F	TEL 082-532-1750	FAX 082-532-1751
松山営業所	〒790-0905	愛媛県松山市樽味 4-9-22 フォーレスト 21 1F	TEL 089-986-8562	FAX 089-986-8563
福岡営業所	〒812-0013	福岡市博多区博多駅東 3-13-21 エフビル WING 7F	TEL 092-415-4466	FAX 092-415-4467
大分出張所	〒870-0823	大分県大分市東大道 1-11-1 タンネンバウム Ⅲ 2F	TEL 097-543-7745	FAX 097-543-7746
熊本営業所	〒862-0954	熊本県熊本市中央区神水 1-38-33 幸山ビル 1F	TEL 096-386-5210	FAX 096-386-5112

お問い合せ先

アイエイアイ お客様センター　エイト

（受付時間）月～金 24 時間（月 7：00AM～金 翌朝 7：00AM）
土、日、祝日 8：00AM～5：00PM
（年末年始を除く）

フリーコール 0800-888-0088

FAX：0800-888-0099　（通話料無料）

ホームページアドレス http://www.iai-robot.co.jp

管理番号：MJ3679-2C